

食品安全委員会（第374回会合）議事概要

日 時：平成23年3月28日（月） 16:00～18:48

場 所：食品安全委員会大会議室

出席者：小泉委員長ほか6名、専門委員及び専門参考人17名出席

傍聴者：報道45名、役所6名、一般43名

議事概要

（1）「食品衛生法に基づき放射性物質について指標値を定めること」に関する食品健康影響評価について

- ・ 事務局から、追加資料を説明した後、「放射性物質に関する緊急とりまとめ（仮称）」（議論のためのたたき台）について議論した。
- ・ 専門家による審議が活発に行われ、緊急とりまとめに関しては、
放射性ヨウ素（ヨウ素131）に関して、十分に安全側に立った結論であるとして、「現時点の判断として、年間50 mSvとする甲状腺等価線量は食品由来の放射線曝露を防ぐ上で相当な安全性を見込んだものであると考えられた」ことについて合意が得られた。
放射性セシウム（セシウム134、137）に関しては、次回の委員会会合までに案を整理することとなった。